



X740C55401A



ETC2.0 ユニット ND-ETCS1

取付説明書

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と取扱説明書の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

お客様へ

- 接続、取り付け作業は必ず取付業者で行ってください。
また、セットアップ申込書に記入が必要になるため、「車載器管理番号」「型式登録番号」を控えておいてください。
- セットアップについては販売店にご相談ください。
- 1台の車両に取り付けられる車載器（ETC2.0車載器、ETC車載器、DSRC車載器）は、1台だけです。複数台、同時には取り付けないでください。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

・ ETC2.0 ETC2.0 ロゴは一般財団法人 ITS サービス高度化機構 (ITS-TEA) の登録商標です。

パイオニア株式会社

〒113-0021
東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2017
< KFWZ17B > < CYR1189-A >

作業の進めかた

① はじめに

- 接続・取り付け部品を確認する

② 接続する

- 接続の前に知ってほしいこと
- 接続のしかた
- 動作を確認する

③ 取り付ける

- 取り付けの前に知ってほしいこと
- 車載器本体の取り付け位置
- 車載器本体の取り付け
- 外部アンテナの取り付け位置
- 外部アンテナの取り付け

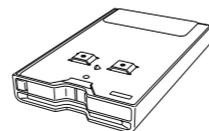
④ 接続・取り付けが終わったら

- セットアップを行う

接続・取り付け後、セットアップ業者によるセットアップ作業が必要です。

接続・取り付け部品を確認する

ETC2.0 車載器関係



車載器本体 × 1



外部アンテナ × 1



ブラケット × 1



両面テープ
(ブラケット用) × 1



タッピングネジ × 4

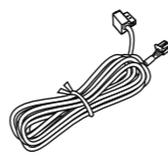


M3 セムスネジ
(3 mm × 8 mm) × 1

コード関係



電源コード × 1



ナビゲーション
接続ケーブル × 1



クランパー × 3



線材固定テープ × 1

接続の前に知ってほしいこと

接続上のご注意

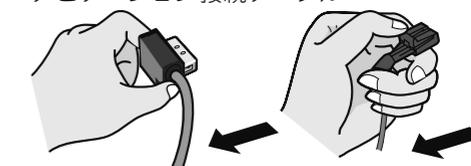
本機と他の製品では同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続される場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ働きのコードどうしを接続してください。

- 赤リード線（アクセサリ電源）は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

コネクターの着脱のしかた

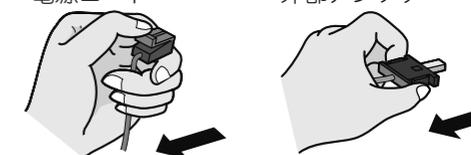
- コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。
- コネクターを外すときは図のようにコネクター部分を持って、ロックを押しながら引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

ナビゲーション接続ケーブル



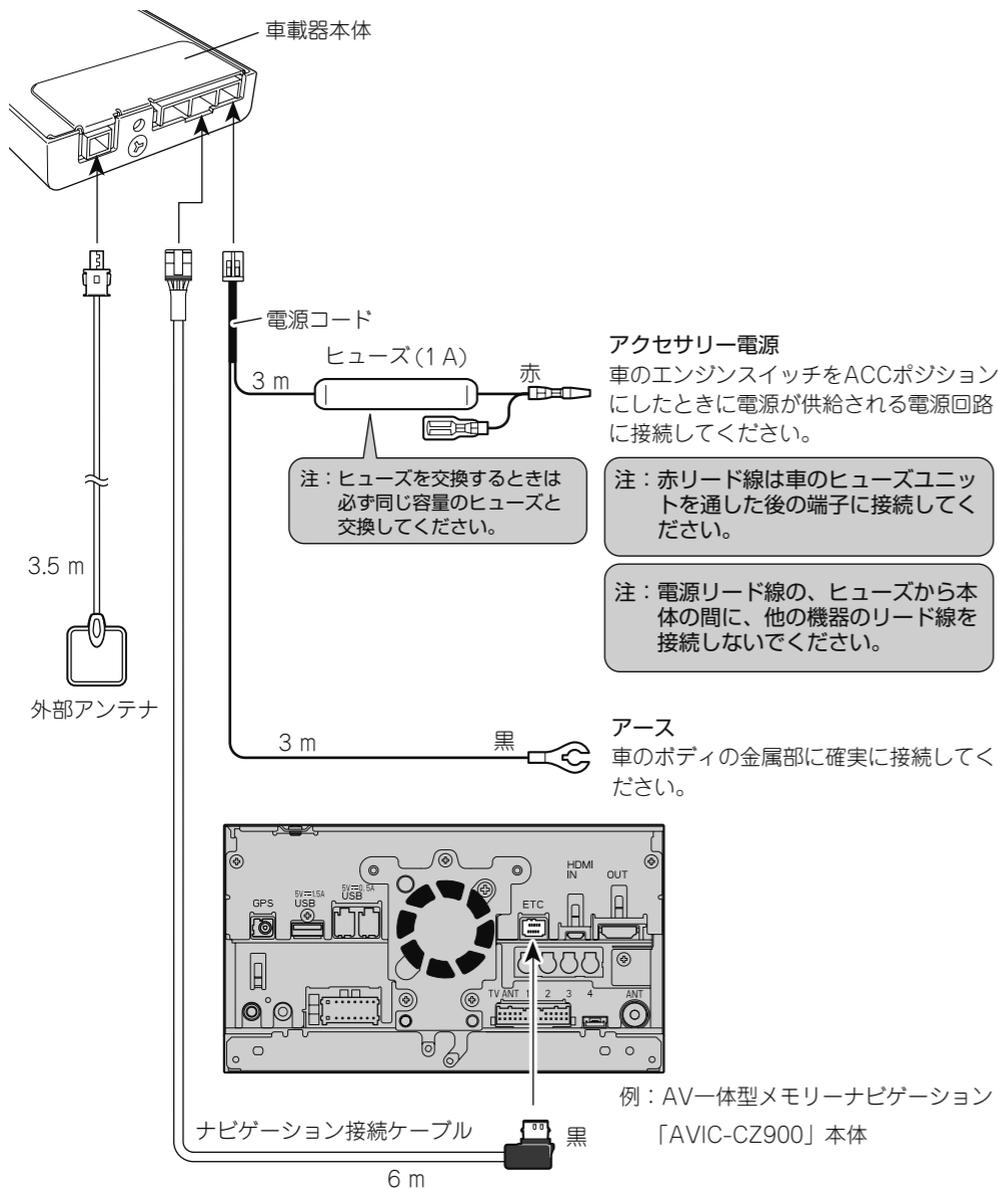
電源コード

外部アンテナ



接続のしかた

— 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください —



メモ

- 本機対応ナビゲーションについては、販売店にご相談ください。

動作を確認する

接続が終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。(必ずセットアップしてから確認してください。)
詳しくは、お使いのナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。

1 田ボタンを押し、HOME画面を表示します

2 AV・本体設定にタッチします



3 ①→システム情報にタッチします



4 接続状態にタッチします



5 「ETC/ETC2.0ユニット」が「OK」になっていることを確認します



正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [未接続]、エラーがある場合はエラー番号が表示されます。
エラー番号が表示されている場合は、『取扱説明書』をご覧ください。

取り付けの前に知ってほしいこと

警告

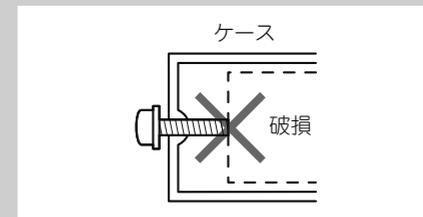
- エアバッグ装着車に取り付ける場合は、エアバッグのカバー部分および作動時の妨げになるような場所には絶対に取り付けしないでください。
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やけがの原因となります。

注意

- エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。

取り付け上のご注意

- 必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

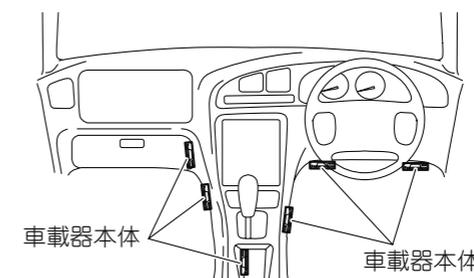
- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

両面テープを貼り付ける前に

- 両面テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

車載器本体の取り付け位置

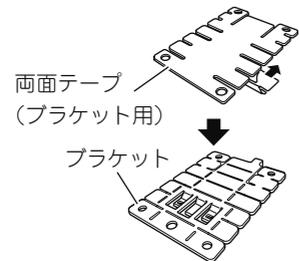
推奨取り付け位置



車載器本体の取り付け

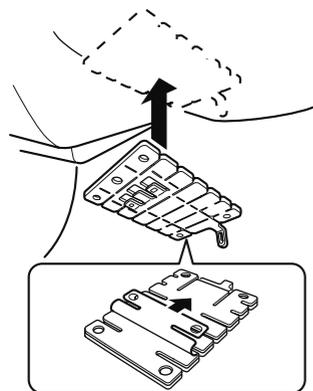
1 両面テープをブラケットに貼り付ける

両面テープ（ブラケット用）をはがして、ブラケットの取り付け面に貼り付けます。



2 ブラケットを取り付ける

ブラケットの取り付け面に貼った両面テープ（ブラケット用）の反対側をはがし、運転に支障がない場所（「車載器本体の取り付け位置」）へブラケットをしっかりと貼り付けます。

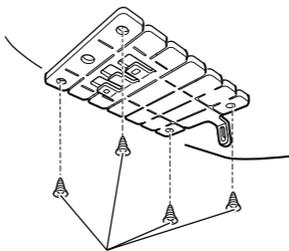


メモ

- 取り付け面の形状によっては、ブラケットを平らな形状のまま取り付けると確実な取り付けができません。ブラケットを取り付ける前に必ず取り付け面の状態を確認してください。ブラケットを取り付け面の形状に合わせて曲げた後に手順2の作業を行ってください。

3 タッピングネジで固定する

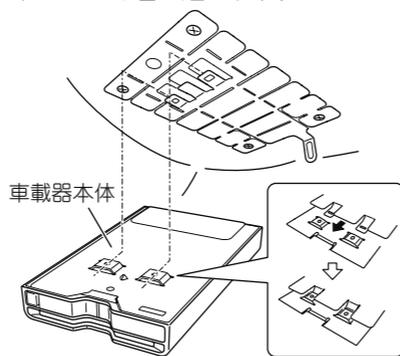
タッピングネジ（3 mm × 10 mm）4本で、ブラケットをダッシュボードなどへ固定します。



タッピングネジ（3 mm x 10 mm）x 4

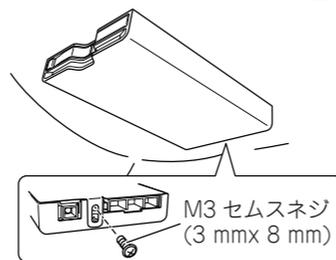
4 車載器本体を取り付ける

車載器本体のブラケット取り付け穴に、ブラケットのツメを差し込みます。



5 車載器本体をネジで止める

車載器本体裏側でブラケットと車載器本体をM3 セムスネジ（3 mm × 8 mm）で止めます。



M3 セムスネジ
（3 mm x 8 mm）

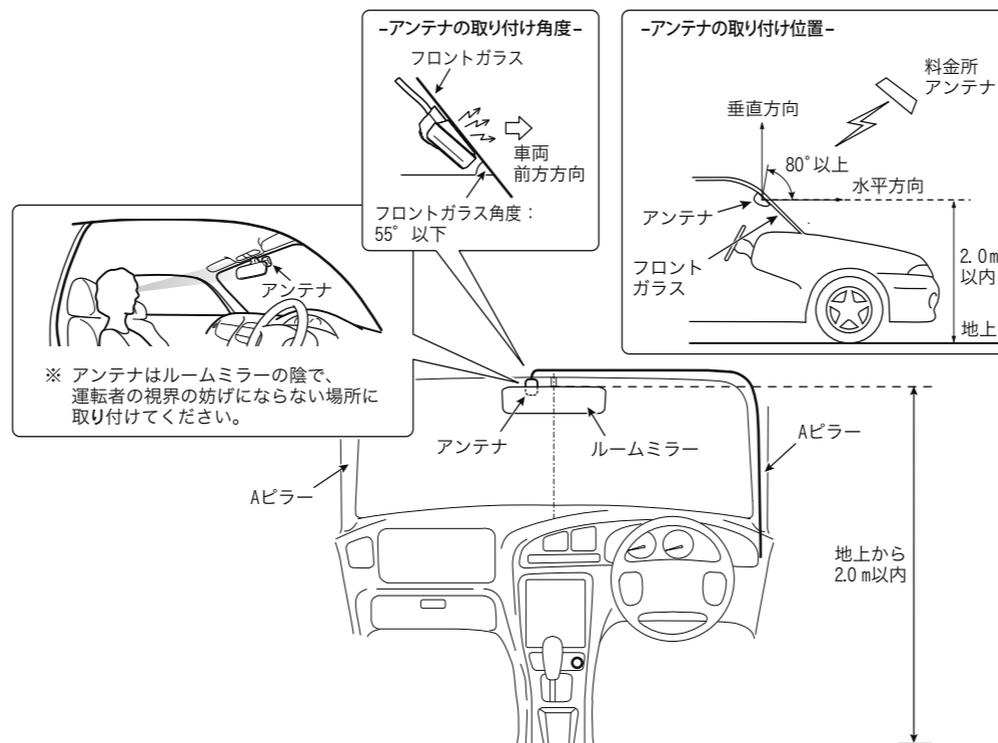
外部アンテナの取り付け位置

取り付け上のご注意

- 保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく取り付けてください。
※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条及び細目を定める告示第195条をいいます。
- 本書では、車内の内張りを取り外すよう説明していますが、ピラーにフロントエアバッグを搭載している車両の場合は、絶対にピラーを取り外さないでください。フロントエアバッグの誤動作などの原因となり大変危険です。ピラーを取り外さずに本機を取り付ける方法については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 外部アンテナは、フロントガラス取り付け専用です。フロントガラス以外や車室外には取り付けしないでください。
- 地上からアンテナまでの取り付け位置の高さが2.0 m以内のみ適用です。
- フロントガラス内側にフィルムアンテナなどが設置されている場合は、フィルムアンテナなどの上に外部アンテナを取り付けしないでください。
- 外部アンテナの取り付け位置は、料金アンテナからの電波を受信するために水平方向を基準にして上方向に80°の範囲に金属遮へい物（金属製品等）がない位置に取り付けてください。
- フロントガラスに電波を反射するメタルガラス（熱線反射ガラス）を採用している車両では、料金所との無線交信が正常に行われず機能しないことがあります。
- 外部アンテナの取り付けするフロントガラス角度が、水平面から55°以下であることを確認してください。

お知らせ

- フロントガラス取り付けに関し、平成11年12月27日告示の道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号（運輸大臣または地方運輸局長が指定したもの）に対する運輸省告示第八百二十号への適合性に対し、保安基準に適合する商品として、該当箇所への装着に対し、車両検査の対象品として基準を満たす商品であることを確認しています。本製品は、この取付説明書の指示通りに、正しく取り付けされた場合に限り保安基準に適合いたします。この取付説明書の指示以外の取り付け方や、その他の改造などを行ったときにその適合性を保証するものではありません。



※ アンテナはルームミラーの陰で、運転者の視界の妨げにならない場所に取り付けてください。

-アンテナの取り付け角度-
フロントガラス
車両前方方向
フロントガラス角度：
55°以下

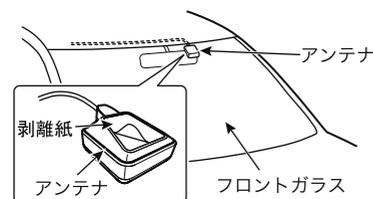
-アンテナの取り付け位置-
料金所
アンテナ
垂直方向
80°以上
水平方向
2.0m以内
地上

アンテナ ルームミラー Aピラー
地上から2.0m以内

外部アンテナの取り付け

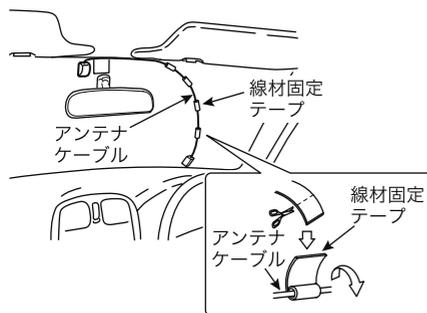
1 外部アンテナを取り付ける

外部アンテナの剥離紙をはがして、フロントガラス面（車内側）の指定位置に取り付けます。

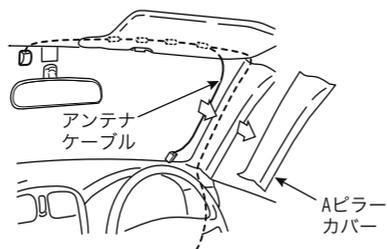


2 線材固定テープを貼る

線材固定テープを適宜に切り、等間隔に外部アンテナケーブルに巻きつけます。外部アンテナケーブルをフロントガラスと天井の内張りの隙間に押し込みます。



3 Aピラーカバーを外して、外部アンテナケーブルを通す



お願い

- 外部アンテナ接続端子に無理な力が加わらないように、外部アンテナケーブルを配線してください。
- 外部アンテナケーブルがあまった場合、切ったり折ったりせずに、最初の梱包状態のように円く束ねてください。
- 外部アンテナケーブルを配線するときは、折り曲げ半径が 15 mm 以上で配線を行ってください。
- アンテナケーブルの断面がつぶれないように配線してください。
- ケーブル類は、クランプでしっかり固定して配線してください。

セットアップを行う

接続・取り付けが終わったら、セットアップ（車両情報の登録）を実行します。

セットアップ時のご注意

- セットアップカードの表裏を逆に挿入した場合、セットアップができず「エラー 03」になります（ブザー音：“ピー”約5秒間）。セットアップカードは必ず接点を上にしてカード挿入口の奥まで差し込んでください。
- 未セットアップの状態での通常のカードをカード挿入口に挿入すると、「エラー 06」になります（ブザー音：“ピーピーピー”）。
- セットアップ完了後、再度セットアップカードをカード挿入口に挿入すると、「エラー 05」（カード認証異常）になります。
※ エラー番号はナビゲーションの画面に表示されます。



セットアップのしかた

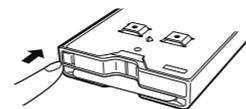
1 車のエンジンをかける

エンジンスイッチを ACC または ON にします。本機のブザーが“ピー”と約5秒間なります。本体 LED ランプは、青色点滅と橙色点滅を交互に2秒間繰り返した後、橙色点滅に移行します。

2 セットアップカードをカード挿入口の奥まで差し込む

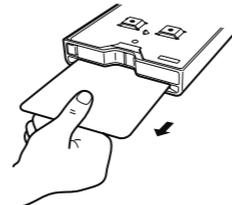
本機のブザーが“ピッ”と鳴り、本体 LED ランプが橙色に点灯します。約3秒後にセットアップが完了し、ブザーが約1秒間“ピー”と鳴り、本体 LED ランプは青色点灯と橙色点灯を交互に繰り返します。

3 イジェクトボタンを押す



カードが本機の接点から外れ、本機のブザーが“ピッ”と鳴り、本体 LED ランプが橙色に点灯します。

4 セットアップカードを手前にゆっくり引き出す



車のエンジンをかけたとき（エンジンスイッチを ACC または ON にした場合）の動作状態一覧

本機の状態	IC カードの挿入	本体 LED ランプの状態	ブザー音
未セットアップ	未挿入	橙点滅	ピー（約5秒間）
	挿入	橙点灯	ピーピーピー
セットアップ済み	挿入	橙点灯 → 青点灯* （IC カード認証完了）	ピー

* ETC カード以外の場合、およびカード未挿入時は、「橙」を点灯します。

車載器管理番号ならびに対応カーナビ接続における車載器管理番号の画面表示について

■ 販売店様、セットアップ業者様へ

車載器管理番号はラベルに印字し同梱しております。セットアップ時に車載器管理番号を記入する際はラベルにて、ご確認・記入してください。

■ お客様へ

車載器管理番号は同梱のラベルに印字しています。大切に保管してください。なお、車載器管理番号はセットアップ申込書控えにも記載されますので、大切に保管してください。対応カーナビの画面上に車載器管理番号を表示する機能がありますが、対応カーナビにより制限があります。2015年モデルのサイバーナビ（AVIC-ZH0999LS、VH0999S、ZH0999WS、ZH0999S、ZH0999L、VH0999、ZH0999W、ZH0999、ZH0777W、ZH0777）と接続した場合、ナビ画面上に車載器管理番号が表示されます。2014年モデルのサイバーナビ（AVIC-VH0099H、ZH0099WH、ZH0099H、VH0099S、ZH0099WS、ZH0099S、VH0099、ZH0099W、ZH0099、ZH0077W、ZH0077）、2013モデルのサイバーナビ（AVIC-VH0009H、ZH0009H、VH0009S、ZH0009S、VH0009、ZH0009、ZH0007）については、2015年夏以降の全データバージョンアップを実施することで車載器管理番号が表示可能になります。

なお、車載器管理番号の表示と ETC ゲートの通行やその他 ETC ならびに ETC2.0 機能には関係がなく、ご使用に支障はありません。